型

四年

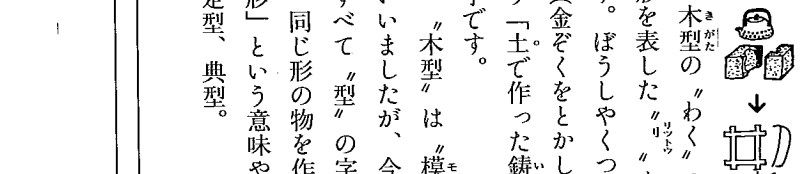
画数 9

筆順 一 开 刑 型

オン ケイ

クン かた

成り立ち



木型の〝わく〟の形を表した〝开（ケイ）（形 2年118）〟と、刀の形を表した〝リ（リットウ）〟と、〝土〟とを組み合わせて作った字です。ぼうしやくつを作るのに使う木型にたいして、鋳物（いもの）（金ぞくをとかして型にいれて作った物）を作るのに使う「土で作った鋳型（いがた）（〝土型〟とも言います）」を表した字です。

〝木型〟は〝模（モ）（6年1002）〟と言い、〝土型〟を〝型〟といいましたが、今では、木や土にかんけいなく〝型（かた）〟はすべて〝型〟の字が使われています。

同じ形の物を作る「基（もと）になる形」ですから、「基になる形」という意味や「手本」という意味にも使います。例 定型、典型。

使い方

▽ぼくのうちにある自動車は、もうずいぶん古い型の車です。おとうさんは、時代おくれではずかしいと言いますが、ぼくは、この古い型の車が気に入っています。

▽芸術（ゲイジュツ）は、型にはまった考え方（かんがかた）からは、生（う）み出（だ）されません。型やぶりの芸術は、最初（サイショ）はなかなか理解（リカイ）されませんが、本当（ホントウ）に価値（カチ）のある芸術は、いつかは、人々（ひとびと）にみとめられるものです。

熟語例

▽模型（モケイ）（実物（ジツブツ）をもとにして、それに似（に）せて作（つく）ったもの。「模型飛行機（ヒコウキ）を作るのが趣味（シュミ）です」などというふうに、つかいます。）

▽定型（テイケイ）（一定（イッテイ）の型（かた）。決（き）まった型。「定型詩（シ）」といえば、一定の型にしたがって作られた詩のことです。）

▽典型（テンケイ）（模範（モハン）や基準（キジュン）となるもの。あるものの中（なか）で、その特徴（トクチョウ）を一番（イチバン）よく表しているもののことを言います。「あの人は典型的（テキ）な紳士（シンシ）だ」などというふうに、つかいます。）

▽型破（かたやぶ）り（ふつうの人のやり方とひどくちがったやり方をすること。）

景

四年

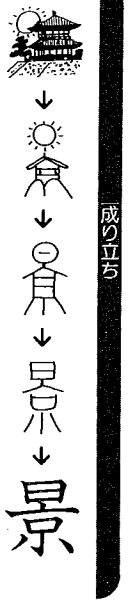
画数 12

筆順 日 旦 昺 景

オン ケイ

クン

成り立ち



おかの上に立つ王さまのごてんの形を表し、〝都〟の意味の〝京（ケイ）（2年113）〟と、〝太陽〟の意味の〝日〟とを組み合わせて作った字です。

「太陽にてらされて美しくかがやく王さまのごてん」という意味で、「美しい〝けしき〟」を表した字です。〝風景〟〝光景〟〝情景〟などと使われます。

また、「見て楽しむ」ところから、「もらって楽しむ〝おまけ〟」という意味にも使われます。例 景品。

使い方

▽わたしの部屋（へや）には、一枚（イチマイ）の絵があります。田園地帯（デンエンチタイ）の風景を描（えが）いた絵です。とてものどかで、美（うつ）しくて、ながめていると、良（よ）いきもちになるので、飾（かざ）ってあるのです。

▽おとうさんと、高（たか）い山（やま）に登（のぼ）りました。眼下（ガンカ）に森（もり）や川（かわ）がひろがって、それはすばらしい光景でした。

熟語例

▽風景（フウケイ）（けしきやながめ）

▽光景（コウケイ）（できごとや、ありさまなどの、印象的（インショウテキ）なながめ）

▽情景（ジョウケイ）（けしきやありさま。「その情景は、深（ふか）く心（こころ）にやきついた」などというふうに、つかいます。）

▽絶景（ぜっけい）（すばらしいけしき）

▽殺風景（サッフウケイ）（まるでおもむきがないこと。「花一つ飾ってない、殺風景な部屋」などというふうに、つかいます。）

▽景品（ケイヒン）（商品にそえる、おまけ。「チョコレートを買ったら、景品に小（ちい）さな人形がついてきた」などというふうに、つかいます。）